

制 度 名	環境保全型農業直接支払事業	主管課名	農業技術課 エコ農業推進 G		
		問合せ先	029-301-3931		
目的・趣旨	化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減した上で、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動への取組を支援し、農業分野の有する環境保全機能を一層発揮させることを目的とする。				
<p>[対象団体] 農業者の組織する団体等，市町村</p> <p>[対象事業] 化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減する取組とセットで地球温暖化防止，生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し，国・市町村とともに支援する。 (支援の対象となる取組)</p> <p>① カバークロップ ② 県申請取組（施設ビームンにおけるフェロモン剤と天敵昆虫の導入，冬期湛水管理，草生栽培） ③ 堆肥の施用（炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用） ④ 有機農業（化学肥料，化学合成農薬を使用しない取組）</p> <p>[補助要件等]</p> <p>①農業者の組織する団体等 ○ エコファーマーの認定を受けていること。 ○ 農業環境規範に基づく点検を行っていること ○ 化学肥料及び化学合成農薬の使用を地域の慣行から原則として5割以上低減する活動を行っていること 等</p> <p>②当該事業を実施する市町村</p> <p>[対象経費]</p> <p>①農業者の組織する団体等 ○ 対象事業を実施する場合に伴う追加的なコストへの掛かり増し経費</p> <p>②当該事業を実施する市町村 ○ 環境保全型農業直接支払事業に係る事務の円滑な推進に要する経費</p> <p>[補助限度額等]</p> <p>①農業者の組織する団体等 ○ 支援単価 上限 8千円/10a（国：4千円，県：2千円，市町村：2千円）</p> <p>②当該事業を実施する市町村 ○ 補助率：定額（10/10）</p> <p>[経費負担割合]</p>					
区 分		国	県	市町村	その他
負担割合（農業者等への支援）		1/2	1/4	1/4	
推進事務費（当該事業を実施する市町村）		10/10	—	—	
[30年度当初予算額] 38,618千円		[30年度補助対象団体] 事業実施市町村及び所在する農業者の組織する団体等			
[備考]					

